

4. 過年度調査結果のまとめ

4-1 イミダクロプリド

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	1.9	1.0 (水田 Tier2)
水濁	150	15 (水田 Tier1) (非水田 Tier1)

表 4-1-1 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出 率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		180.6	2.9	0	
	① 三谷橋	<0.10				
	② 小貝川大橋	<0.10				
	④ 長橋	0.11				
	大羽川					
	③ 手越橋	<0.10				
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		274.2	50.9	3.8	
	① 高坂橋	0.023				
	② 天神橋	0.024				
	⑤ 落合橋	0.033				
	飯盛川					
	③ 萩野2号橋	0.095				
	大谷川					
	④ 琵琶野橋	0.150				
兵庫県立農林水産 技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造 協会	千種川		313	28.4	14.5	
	② 小赤松橋	0.093				
	④ 隈見橋	0.075				
	佐用川					
	① 虚田橋	0.14				
	鞍井川					
	③ 建武橋	0.039				

※環境基準点

表 4-1-2 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 235.5	箱剤 43.6	1.4	
	① 高坂橋	0.021				
	④ 落合橋	0.049				
	飯盛川		地上防除 1.7	地上防除 0.3		
	② 荻野 2 号橋	0.108				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.130					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		55.4	2.7	16	
	① 石川橋	0.28				
	④ 高橋	0.15				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.30				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.72					

※環境基準点

表 4-1-3 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 651	箱剤 62.6	1.0	
	① 高坂橋	0.030				
	④ 落合橋	0.062				
	飯盛川		地上防除 47.4	地上防除 4.5		
	② 荻野 2 号橋	0.072				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.133					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		57.8	2.8	18	
	① 石川橋	0.35				
	④ 高橋	0.10				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.28				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.34					

※環境基準点

表 4-1-4 農薬の過年度における検出状況（イミダクロプリド、平成 27 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鵠川		41.4	4.7	— ⁽¹⁾	
	① 鵠川大橋	<0.050				
	② 新春日大橋	<0.050				
	厚真川		78.8	5.2	— ⁽¹⁾	
	③ ならやま橋	<0.050				
	④ 厚真新橋	0.071				
	⑤ 浜厚真橋	0.094				
	ウクル川					
	⑥ 森田橋	0.222				
軽舞川						
⑦ 若草橋	0.085					

※環境基準点または補助点

(1)：農薬流出率は継続的に検出されなかったため算出は行わなかった

4-2 イプフェンカルバゾン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	21	3.8(水田 <i>Tier1</i>)
水濁	2.6	0.45(水田 <i>Tier2</i>)

(過年度調査未実施)

4-3 クミルロン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	90	1.9 (水田 Tier2)
水濁	20	7.3 (水田 Tier2) (非水田 Tier1)

表 4-3-1 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、令和2年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		4500	6.4	31	
	① 納内橋	1.33				
	② 砂川大橋	1.30				
	③ 石狩大橋	2.78 ^{※2}				

※1：水産基準値超過、※2：水域 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-3-2 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、平成27年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川		12.5 ⁽¹⁾	1.4 ⁽¹⁾	114 ⁽¹⁾	(1)： 平成25 年度の 販売実 績を用 いて算 出
	① 鶴川大橋	0.350				
	② 新春日大橋	0.117				
	厚真川		107	7.1	1.3	
	③ ならやま橋	0.00055				
	④ 厚真新橋	2.94 ^{※2}				
	⑤ 浜厚真橋	0.719				
	ウクル川					
	⑥ 森田橋	2.01				
軽舞川		0.645				
⑦ 若草橋						

※1：水産基準値超過、※2：水域 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

(基準値及びPECとの比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-3-3 農薬の過年度における検出状況（クミルロン、平成 25、26 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 (µg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度 (µg/L)		
H26	地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	鶴川	0.726	76	河川中農薬 モニタリング 調査
		鶴川橋	0.726		
		厚真川	4.62	11	
		厚真新橋	4.62 ^{※2}		
		軽舞川	2.33 (支流)		
		若草橋(支流)	2.33		
H25	北海道立総合研究機 構環境科学研究セン ター	鶴川	0.255	160	河川中農薬 モニタリング 調査
		鶴川橋	0.255		
		厚真川	3.29(主観測地点)	-	
		厚真大橋	0.021		

※1：水産基準値超過、※2：水域 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

(基準値及びPECとの比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

4-4 クロチアニジン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	2.8	0.79 (Tier2)
水濁	250	12 (Tier1)

表 4-4-1 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、令和2年度）

実施機関	上：河川名 下：観測点名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		607.7	9.8	37.2	
	① 三谷橋	1.15 ^{※2}				
	② 小貝川大橋	0.27				
	④ 長橋	0.67				
	大羽川					
③ 手越橋	<0.04					
埼玉県農業技術 研究センター	越部川		140	25.9	23.6	
	① 高坂橋	0.046				
	② 天神橋	0.064				
	⑤ 落合橋	0.106				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.393				
	大谷川					
④ 琵琶野橋	0.610					
兵庫県立農林水 産技術総合セン ター 公益財団法人 ひょうご環境創 造協会	千種川		174	15.8	20.1	
	② 小赤松橋	0.064				
	④ 隈見橋	0.042				
	佐用川					
	① 虚田橋	0.098				
	鞍井川					
	③ 建武橋	0.86				

※1：水産基準値超過、※2：水域 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**（基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）

表 4-4-2 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱剤 182.5	箱剤 33.8	2.9	
	① 高坂橋	0.099				
	④ 落合橋	0.125				
	飯盛川		地上防除 45.5	地上防 除 8.34		
	② 荻野 2 号橋	0.240				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.950					
地方独立行政法 人大阪府立環境 農林水産総合研 究所	石川		15	0.73	-	
	① 石川橋	0.04				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.44				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.14					

※環境基準点

表 4-4-3 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		箱施用 209	箱施用 20.1	4.7	
	① 高坂橋	0.098				
	④ 落合橋	0.185				
	飯盛川		地上防除 90.3	地上 防除 8.6		
	② 荻野 2 号橋	0.145				
	大谷川					
	③ 琵琶野橋	0.668				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		17	0.83	-	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.04				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.04				

※環境基準点

表 4-4-4 農薬の過年度における検出状況（クロチアニジン、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		0.026	箱剤 328.4	箱剤 31.7	1.61	
	① 高坂橋	0.131					
	④ 落合橋	0.124					
	飯盛川			地上防 除 241	地上防除 23.2		
	② 荻野 2 号橋	0.221					
	大谷川						
	③ 琵琶野橋	0.220	0.043				

※環境基準点

4-5 ジノテフラン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	12	9.0 (Tier1)
水濁	580	27 (Tier1)

表 4-5-1 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出 率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
兵庫県立農林水産 技術総合センター 公益財団法人 ひょうご環境創造 協会	千種川		318	28.8	7.4	
	② 小赤松橋	0.56				
	④ 隈見橋	0.45				
	佐用川					
	① 虚田橋	1.2				
	鞍井川					
	③ 建武橋	0.19				

※環境基準点

表 4-5-2 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成31年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出 率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		140	6.8	30	
	① 石川橋	0.45				
	④ 高橋	0.25				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.59				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.46				

※環境基準点

表 4-5-3 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出 率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		137	6.7	36	
	① 石川橋	0.74				
	④ 高橋	0.21				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.72				
	佐備川					
	③ 大伴橋	1.29				

※環境基準点

表 4-5-4 農薬の過年度における検出状況（ジノテフラン、平成 19、21、22 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H22	秋田県農林水産 技術センター	西目川	22.3 (排水路)	11.4	水田農薬河川 モニタリング調査
		瀬袋橋 (環境基準点近傍)	3.2		
H21	秋田県農林水産 技術センター	淀川及び 雄物川	3.2 (排水路)	0.1~2.7	水田農薬河川 モニタリング調査
		新波橋	2.2		
H19	高知県環境研究 センター	仁淀川及び 波介川	0.05 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査 汽水域等における モニタリング調査
		八田堰	<0.02		

※環境基準点

4-6 シメトリン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	6.2	0.7146 (Tier2)
水濁	未設定	未設定

表 4-6-1 農薬の過年度における検出状況（シメトリン、平成 28 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	年間平均 濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	都幾川			78.8	7.6	2.2	
	① 東松山橋	< 0.03	< 0.03				
	越部川						
	② 高坂橋	0.09	< 0.03				
	⑤ 落合橋	0.36	< 0.03				
	飯盛川						
	③ 荻野 2 号橋	0.20	< 0.03				
	大谷川						
	④ 合流手前	0.10	< 0.03				

※環境基準点

表 4-6-2 農薬の過年度における検出状況（シメトリン、平成 27 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		205.11	8.9	3.52	
	① 三谷橋	2.04*2				
	② 小貝川大橋	2.26				
	④ 長橋	2.58				
	大羽川					
	③ 手越橋	2.08				
埼玉県	市野川		92	7	3.77	
	① 徒歩橋	0.17				
	越辺川					
	② 高坂橋	0.18				
	⑤ 落合橋	0.24				

	飯盛川					
	③ 荻野 2 号橋	0.33				
	大谷川					
	④ ポンプ場	0.22				
千葉県	鹿島川・高崎川		17.6	3.5	28	
	① 鹿島橋	0.47				
	鹿島川					
	③ 鹿島川大橋	0.56				
	⑤ 岩富橋	0.59				
	高崎川		8.5	5.2	7.8	
	④ 樋之口橋	0.33				
	師戸川					
	② 師戸橋	0.68				
⑥ 大廻	0.22					

※1：水産基準値超過、※2：水域 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-6-3 農薬の過年度における検出状況（シメトリン、平成 25、26 年）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H26	地方独立行政法人 北海道立総合研究機 構	鵠川	0.091	28	
		鵠川橋	0.091		
		厚真川	0.012(主観測地点)	1.0	
		厚真新橋	<0.005		
		軽舞川	0.020 (支流)		
		若草橋(支流)	0.020		
茨城県		浅川	2.23	24.9	
		浅川橋	2.23 ^{※2}		
		久慈川	1.27	17.3	
		榊橋	1.27 ^{※2}		
栃木県農業試験場		小貝川	3.79 (上流動態観測点)	4.42~ 16.16	
		三谷橋	2.90 ^{※2}		
		ぐみ川	1.50 (動態観測点)	0.5	
		十六橋 (動態観測点)	1.50		

	埼玉県	飯盛川	0.12(上流動態観測点)	5.5	
		荻野2号橋 (上流動態観測点)	0.12		
		越辺川	0.16		
		落合橋	0.16		
		市野川	0.13		
		徒歩橋	0.13		
		千葉県	鹿島川・高崎川		
	鹿島橋	0.66			
	鹿島川	0.62(動態観測点)			
	岩富橋	0.42			
	高崎川	0.68(動態観測点)			
	樋之口橋 (動態観測点)	0.68			
	師戸川	0.88	14		
	師戸橋	0.88 ^{※2}			
H25	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	鵠川	0.045	11	
		鵠川橋	0.045		
		厚真川	0.048(主観測地点)	0.76	
		浜厚真橋	<0.004		
茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	2.25(動態観測点)	2.13		
	浅川橋	1.40 ^{※2}			
	久慈川	1.16	推定		
埼玉県農林総合研究センター	榊橋	1.16 ^{※2}	不可		
	都幾川	<0.05	①2.1 ②3.2 参考値		
	東松山橋	<0.05			
	越辺川	0.70			
落合橋	0.70				
千葉県農林総合研究センター	高崎川	1.42(動態観測点)	8.8		
	竜灯橋	0.36			
	鹿島川、高崎川	1.42(動態観測点)	6.6		
	鹿島橋	0.62			
	師戸川	1.72			
	師戸橋	1.72 ^{※2}			

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**

(基準値及びPECとの比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-6-4 農薬の過年度における検出状況（シメトリン、平成 15～18、22～24 年）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H24	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	沙流川	0.056(排水路)	0	
		沙流川橋	<0.020		
	茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	4.10(動態観測点)	5.4	
		浅川橋	2.23 ^{※2}		
島根県農業技術センター	赤川	3.71 (動態観測点)	61.2		
H23	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	千歳川	0.684(排水路)	23.6	水田農薬河川 モニタリング調査
		東光橋	0.208		
	茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	6.01 ^{※2} (上流部動態観測点)	5.7	
		浅川橋	3.4 ^{※2}		
H22	茨城県農業総合センター農業研究所	桂川及び船川	4.57 (上流部観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
H18	埼玉県環境科学国際センター	中川	1.17	-	長期河川 モニタリング調査
		道橋	0.71 ^{※2}		
	埼玉県農林総合研究センター	大谷川及び 越辺川	3.4(動態観測点)	22.9	水田農薬河川 モニタリング調査
		落合橋	0.7		
	兵庫県立健康環境科学研究所	杉原川	0.10(動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
春日橋		<0.01			
H17	埼玉県農林総合研究センター	飯盛川及び 越辺川	3.3(動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		落合橋	1.8 ^{※2}		
	神奈川県環境科学センター	渋田川	1.68	-	水田農薬河川 モニタリング調査
立堀橋		1.58 ^{※2}			
H16	埼玉県農林総合研究センター	大谷川	13.5(動態観測点 (水田排水路))	27.1	長期河川 モニタリング調査
H15	埼玉県環境科学国際センター	野通川	2.5	-	モニタリング 調査

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点（基準値及びPEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）

4-7 ダイアジノン

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	0.077	0.059 (非水田 Tier1)
水濁	0.002	0.00084 (非水田 Tier1)

表 4-7-1 農薬の過年度における検出状況（ダイアジノン、平成 16～20 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	検出濃度 (μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：測定点			
H20	秋田県健康環境 センター	雄物川河口から 男鹿半島	未検出	-	汽水域等における モニタリング調査
		-	-		
H19	群馬県衛生環境 研究所	利根川	-	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		利根川上流	未検出		
		ゴルフ場調整池	定量下限値 検出		
		暗渠水路 利根川下流	未検出		
H18	兵庫県立健康環 境科学研究セン ター	杉原川	-	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋	<0.01		
H17	兵庫県立健康環 境科学研究セン ター	詳細不明	未検出	-	非水田農薬河川 モニタリング調査
H16	徳島県立保健環 境センター	鮎喰川	0.001～ 0.035	-	非水田農薬河川 モニタリング調査
		柳瀬橋			

4-8 チアメトキサム

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	3.5	0.58 (Tier2)
水濁	47	14 (Tier1)

表 4-8-1 今年度の調査結果の概要（チアメトキサム、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		0	0	0	
	① 三谷橋	<0.04				
	② 小貝川大橋	<0.04				
	④ 長橋	<0.04				
	大羽川					
	③ 手越橋	<0.04				
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		9.3	1.7	19.1	
	① 高坂橋	0.013				
	② 天神橋	0.009				
	⑤ 落合橋	0.010				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.007				
	大谷川					
④ 琵琶野橋	0.005					

※環境基準点

表 4-8-2 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		1.3	0.2	71.4	
	① 高坂橋	0.017				
	④ 落合橋	0.024				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.010				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.049					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.03					

※環境基準点

表 4-8-3 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		41	3.9	9.6	
	① 高坂橋	0.019				
	④ 落合橋	0.023				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号橋	0.039				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	0.062					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		0	0	-	
	① 石川橋	<0.02				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.02				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.03					

※環境基準点

表 4-8-4 農薬の過年度における検出状況（チアメトキサム、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間平均 濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業 技術研究 センター	越辺川			22.8	2.2	9.99	
	① 高坂橋	0.021	0.010				
	④ <u>落合橋</u>	0.050	0.019				
	飯盛川						
	② 荻野 2 号橋	0.060	0.018				
	大谷川						
	③ 琵琶野橋	0.083	0.024				

※環境基準点

4-9 フィプロニル

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	0.024	0.020 (非水田 Tier1)
水濁	0.5	0.13(水田 Tier2) (非水田 Tier1)

表 4-9-1 農薬の過年度における検出状況（フィプロニル、平成 26 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		120	5	-	
	① 石川橋	<0.05				
	④ 高橋	<0.05				
	飛鳥川					
	② 円明橋	<0.05				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.05				

※環境基準点

表 4-9-2 農薬の過年度における検出状況（フィプロニル、平成 15、18、19 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H19	大阪府環境農林 水産総合研究所	石川及び 千早川	未検出	-	水田農薬河川 モニタリング 調査
		石川合流地点	未検出		
H18	大阪府食とみどりの総合技術センター	石川及び 千早川	未検出	-	水田農薬河川 モニタリング 調査
		石川合流地点	未検出		
	兵庫県立健康環境科学研究所	杉原川		-	水田農薬河川 モニタリング 調査
春日橋	0.14				
H15	大阪府食とみどりの総合技術センター	石川及び 大乘川	<0.2	-	モニタリング 調査

4-10 フェノブカルブ（BPMC）

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	1.9	0.67
水濁	34	8.9（水田 Tier2）、 （非水田 Tier1）

表 4-10-1 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		15.6	2.9	3.9	
	① 高坂橋	0.016				
	② 天神橋	<0.005				
	⑤ 落合橋	0.009				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	<0.005				
	大谷川					
④ 琵琶野橋	<0.005					

※環境基準点

表 4-10-2 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成31年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術 研究センター	越辺川		15.6	2.9	3.3	
	① 高坂橋	0.032				
	⑤ 落合橋	0.029				
	飯盛川					
	③ 荻野2号橋	0.025				
	大谷川					
	④ 琵琶野橋	0.245				

※環境基準点

表 4-10-3 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業開発 研究センター	飛鳥川		137.9	15.7	0.2	
	① 四分橋	0.40				
	曾我川				2.9	
	② 曾我川橋	0.57				
	寺川					
③ 興仁橋	0.82 ^{※2}	3.1				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点または補助点**
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-10-4 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間 平均濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考	
	下：観測点名			使用面積 (ha)	普及率 (%)			
奈良県農業開発 研究センター	飛鳥川		0.07	158.6	18.1	0.2		
	① 四分橋	1.3						
	曾我川					0.11		4.6
	② 曾我川橋	1.04 ^{※2}						
	寺川							
③ 興仁橋	1.7 ^{※2}	9.8						

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点または補助点**
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-10-5 農薬の過年度における検出状況（フェノブカルブ（BPMC）、平成 15、18 年度）

年度	実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：観測点名			
H18	兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	0.08	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋			
H15	北海道環境科学 研究センター	滝の川	0.07	-	生態環境野外調査

4-11 ブタクロール

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	3.1	0.15 (Tier2)
水濁	26	0.21 (Tier2)

表 4-11-1 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
京都府農林水産技術センター 農林センター	犬飼川		272.5	21.2	1.4	
	① 並河橋	1.3 ^{※2}				
	七谷川					
	② 出背橋	1.9				
	桂川					
	③ 保津峡	0.22 ^{※2}			5.8	
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所	石川		440	27.3	0.64	
	① 石川橋	0.18 ^{※2}				
	④ 高橋	0.29 ^{※2}				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.24 ^{※2}				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.47 ^{※2}				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-11-2 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 30 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
奈良県農業研究開発センター	飛鳥川		245.8	28.1	0.1	
	① 四分橋	0.25				
	曾我川				1.3	
	② 曾我川橋	0.53 ^{※2}				
	寺川					1.9
③ 興仁橋	0.29 ^{※2}					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点または補助点**
 (基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-11-3 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間 平均濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川			82	4.0	0.40	
	① 石川橋	0.20 ^{※2}	<0.04				
	④ 高橋	0.22 ^{※2}	<0.04				
	飛鳥川						
	② 円明橋	0.19 ^{※2}	<0.04				
	佐備川						
	③ 大伴橋	0.37 ^{※2}	<0.04				
奈良県農業開発研究センター	飛鳥川			189.8	21.7	0.1	
	① 四分橋	0.16	<0.04				
	曾我川					1.8	
	② 曾我川橋	0.96 ^{※2}	0.05				
	寺川						2.3
③ 興仁橋	0.76 ^{※2}	<0.04					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点または補助点**
 (基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-11-4 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間 平均濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及 率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川			82	4.0	0.40	
	① 石川橋	0.36 ^{※2}	<0.04				
	④ 高橋	0.19 ^{※2}	<0.04				
	飛鳥川						
	② 円明橋	0.42 ^{※2}	<0.04				
	佐備川						
	③ 大伴橋	0.70 ^{※2}	<0.04				
奈良県農業開発研 究センター	飛鳥川			204.2	23.3	0.3	
	① 四分橋	0.37	<0.04				
	② 甘檜橋	0.39	<0.04				
	曾我川					2.5	
	② 曾我川橋	0.68 ^{※2}	0.04				
	寺川						
	③ 興仁橋	0.70 ^{※2}	0.05			2.3	

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-11-5 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、27 年度）

測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
	下：環境基 準点	下：環境基準点 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		19.6	河川中農薬 モニタリング調 査
	① 石川橋	1.95 ^{※2}		
	④ 高橋	0.72 ^{※2}		
	飛鳥川			
	② 円明橋	1.73 ^{※2}		
	佐備川			
	③ 大伴橋	2.82 ^{※2}		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-11-6 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 20～26 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 (µg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準点 最大濃度 (µg/L)		
H26	地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川	0.66	2	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>石川橋</u>	0.62 ^{※2}		
		<u>高橋</u>	0.66 ^{※2}		
		飛鳥川	0.88		
		<u>円明橋</u>	0.88 ^{※2}		
		佐備川	1.18		
		<u>大伴橋</u>	1.18 ^{※2}		
H25	地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川	0.80	0.8	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>高橋</u>	0.80 ^{※2}		
		佐備川	1.07		
		<u>大伴橋</u>	1.07 ^{※2}		
		石川	0.35		
	<u>石川橋</u>	0.35 ^{※2}			
	高知県農業技術 センター	仁井田川	0.09(主観測点)	①0.7	河川中農薬 モニタリング調査
根元橋		0.09	①1.2		
四万十川		0.08			
		<u>鍛冶屋瀬橋</u>	0.08		
H24	大阪府立環境農林 水産総合研究所	佐備川	3.4 (流入小河川)	4	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>大伴橋</u>	1.2 ^{※2}		
	島根県農業技術 センター	赤川	0.55	11.1	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>宇治</u>	0.55 ^{※2}		
H22	大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川、佐備川 及び宇奈田川	3.5 (動態観測点)	15.3	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 手前	3.2		
H21	北海道環境科学 研究センター	-	0.646 (水田排水路)	0.001～ 0.03	水田農薬精密 モニタリング調査
	大阪府立環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	1.0(上流部観測点)	3.0	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点 F	0.5		
H20	北海道環境科学研究 センター	-	72.4 (水田排水路)	1.35	水田農薬精密 モニタリング調査
	大阪府環境農林 水産総合研究所 研究センター	千早川及び 石川	5.2 (動態観測点)	7.8-14.4	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点 G	0.4		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点

(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-11-7 農薬の過年度における検出状況（ブタクロール、平成 15、18、19 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 (µg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準点 最大濃度 (µg/L)		
H19	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	5.87 (動態観測点)	40	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点 G	0.51		
H18	大阪府立食とみどりの 総合技術センター	千早川及び 石川	1.52	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点 F	0.34		
H15	北海道環境科学 研究センター	滝の川	5.05	-	生態環境野外調査

4-12 フルトラニル

	基準値 (µg/L)	PEC (µg/L)
水産/水域	310	42 (Tier1)
水濁	230	120 (Tier2)

表 4-12-1 農薬の過年度における検出状況（フルトラニル、令和 2 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (µg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
栃木県農業試験場	小貝川		31.2	0.5	11.7	
	① 三谷橋	0.062				
	② 小貝川大橋	<0.004				
	④ 長橋	0.024				
	大羽川					
	③ 手越橋	0.064				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		20.0	1.24	6.4	
	① 石川橋	0.15				
	④ 高橋	0.05				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.20				
	佐備川					
	③ 大伴橋	0.53				

※環境基準点

表 4-12-2 農薬の過年度における検出状況（フルトラニル、平成 18 年度）

測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
	下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
北海道	札内川		-	非水田農薬河川 モニタリング調査
	札内橋	検出せず		
兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川		-	水田農薬河川 モニタリング調査
	春日橋	0.04		

※環境基準点

表 4-12-3 農薬の過年度における検出状況（フルトラニル、平成 16、17 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H17	北海道	札内川		-	非水田農薬河川 モニタリング調査
		札内橋	検出せず		
		売買川			
		(動態観測点)	1.19		
	兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川		-	水田農薬河川 モニタリング調査
	春日橋	0.47			
H16	北海道	札内川		-	非水田農薬河川 モニタリング調査
		札内橋	0.00002		
		売買川			
		(動態観測点)	0.0028		
	徳島県	鮎喰橋	0.000033~	-	非水田農薬河川 モニタリング調査
		柳瀬橋	0.000045		
	兵庫県立健康環境 科学研究センター	ゴルフ場 周辺河川	0.00007	-	非水田農薬河川 モニタリング調査

※環境基準点

4-13 プレチラクロール

	基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	2.9	1.1 (Tier2)
水濁	47	16 (Tier1)

表 4-13-1 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		18,494	26.0	13	
	① 納内橋	1.07				
	② 砂川大橋	1.50 ^{※2}				
	③ 石狩大橋	1.43 ^{※2}				
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		960	59.3	0.39	
	① 石川橋	0.25				
	④ 高橋	<0.02				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.84				
	佐備川					
香川県農業試験場	高瀬川		90.2	20.5	0.7	
	① 長法寺橋	0.68				
	② 三野新橋	0.29				
	③ 洲崎橋	0.28				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**
 (基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-13-2 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 31 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	石狩川		18,494 ⁽¹⁾	26.0	8.1	
	① 納内橋	0.644				
	② 砂川大橋	0.829				
	③ 石狩大橋	1.19 ^{※2}				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点**
 （基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）（1）：プレチラクロール剤が使用された延べ面積を示す。

表 4-13-3 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 29 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
埼玉県農業技術研 究センター	越辺川		318.1	28.3	1.61	
	① 高坂橋	0.31				
	④ 落合橋	2.22 ^{※2}				
	飯盛川					
	② 荻野 2 号線	2.33				
	大谷川					
③ 琵琶野橋	6.27					
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		不明	不明	-	
	① 石川橋	0.42				
	④ 高橋	0.09				
	飛鳥川					
	② 円明橋	0.58				
	佐備川					
③ 大伴橋	0.15					
奈良県農業研究開 発センター	飛鳥川		153.3	17.5	0.1	
	① 四分橋	0.10				
	曾我川					
	② 曾我川橋	0.50			3.9	
	寺川					
③ 興仁橋	0.34	2.6				

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点または補助点**
 （基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）

表 4-13-4 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 28 年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (µg/L)	年間 平均濃度 (µg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	当別川			311.8	19.3	9.3	
	① 青山橋	<0.001	<0.001				
	② 金沢橋	0.383	0.010				
	④ 南5号新橋	0.767	0.017				
	⑤ 19線橋	0.657	0.016				
	材木川						
埼玉県農業技術研 究センター	都幾川			536.6	40.0	2.1	
	① 東松山橋	0.07	<0.03				
	越辺川						
	② 高坂橋	1.03	0.05				
	⑤ 落合橋	2.76 ^{※2}	0.10				
	飯盛川						
	③ 荻野2号橋	0.68	0.04				
大谷川							
地方独立法人大阪 府立環境農林水産 総合研究所	石川			1.2	0.058	-	
	① 石川橋	0.12	<0.04				
	④ 高橋	<0.04	<0.04				
	飛鳥川						
	② 円明橋	0.33	<0.04				
	佐備川						
③ 大伴橋	0.14	<0.04					
奈良県農業開発研 究センター	飛鳥川			224.9	25.7	0.1	
	① 四分橋	0.26	<0.04				
	② 甘檜橋	0.32	<0.04				
	曾我川						
	③ 曾我川橋	0.46	0.04				
	寺川						
④ 興仁橋	0.45	<0.04					

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ
用いた。)

- : 求められず

表 4-13-5 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 27 年度）

測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
	下：環境基準 点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構	鵠川	0.410(環境基準点)	16	河川中農薬 モニタリング調査
	鵠川大橋	0.410		
	厚真川	0.752(環境基準点)	0.73	
	厚真新橋	0.752		
	ウクル川	0.351		
	森田橋(支流)	0.351		
	軽舞川	0.463		
若草橋(支流)	0.463			
栃木県農業試験場	小貝川	4.04(上流動態観測点)	4.86	河川中農薬 モニタリング調査
	三谷橋	2.19 ^{**2}		
	大羽川	1.86(動態観測点)	5.48	
	手越橋 (動態観測点)	1.86		
埼玉県	市野川	0.98(環境基準点)	1.62	河川中農薬 モニタリング調査
	徒歩橋	0.98		
	越辺川	2.51(環境基準点)	1.54	
	落合橋	2.51 ^{**2}		
	飯盛川	1.58(上流動態観測点)		
	荻野2号橋 (上流動態観測点)	1.58		
	大谷川	4.58(上流動態観測点)		
ポンプ場 (上流動態観測点)	4.58			
千葉県	鹿島川・高崎 川	2.6 ^{**2} (環境基準点)	33	河川中農薬 モニタリング調査
	鹿島橋	2.6 ^{**2}		
	鹿島川	3.0(動態観測点)		
	岩富橋	1.0		
	高崎川	2.2(動態観測点)		
	④樋之口橋 (動態観測点)	2.2		
	師戸川	2.8(環境基準点)	15	
師戸橋	2.8 ^{**2}			
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産	石川	1.05(環境基準点)	— ⁽¹⁾	河川中農薬 モニタリング調査
	石川橋	1.05		

総合研究所	飛鳥川	1.31(環境基準点)		(1):正確な使用量の把握が困難のため算出は行わなかった
	巴明橋	1.31 ^{※2}		
	佐備川	2.15(環境基準点)		
	大伴橋	2.15 ^{※2}		
奈良県	飛鳥川	6.49(上流動態観測点)	0.7	河川中農薬 モニタリング調査
	甘樫橋 (上流動態観測点)	6.49		
	曾我川	0.38(環境基準点)	11.8	
	曾我川橋	0.38		
	寺川	0.59(主観測点)	6.5	
	興仁橋	0.59		

※1:水産基準値超過、※2:水産PEC超過、※3:水濁基準値超過、※4:水濁PEC超過、**※環境基準点または補助点**
(基準値及びPECとの比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-13-6 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成26年度）

測定機関 都道府県	上:河川名	上:調査全体 最大濃度($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
	下:環境基準点	下:環境基準点 最大濃度($\mu\text{g/L}$)		
地方独立行政法人 北海道立総合研究 機構	鶴川	0.358(環境基準点)	3.6	河川中農薬 モニタリング調査
	鶴川橋	0.358		
	厚真川	1.76(環境基準点)	1.7	
	厚真新橋	1.76 ^{※2}		
	軽舞川	0.384(支流)		
若草橋	0.384			
茨城県	浅川	7.48(環境基準点)	37.8	河川中農薬 モニタリング調査
	浅川橋	7.48 ^{※1,2}		
	久慈川	2.02(環境基準点)	18.4	
	榊橋	2.02 ^{※2}		
栃木県農業試験場	小貝川	4.66(上流動態観測点)	3.88~	河川中農薬 モニタリング調査
	三谷橋	2.44 ^{※2}	17.51	
	ぐみ川	0.62(動態観測点)	0.23	
	十六橋 (動態観測点)	0.62		
埼玉県	飯盛川	1.32(上流動態観測点)	4.4	河川中農薬 モニタリング調査
	荻野2号橋 (上流動態観測点)	1.32		
	越辺川	0.55(環境基準点)		
	落合橋	0.55		

	市野川	0.65(環境基準点)		
	徒歩橋	0.65		
千葉県	鹿島川・高崎川	2.4(環境基準点)	29	河川中農薬 モニタリング調査
	鹿島橋	2.4 ^{※2}		
	鹿島川	2.6(動態観測点)		
	岩富橋	1.6 ^{※2}		
	高崎川	1.8(動態観測点)		
	樋之口橋 (動態観測点)	1.8		
	師戸川	7.2(環境基準点)	25	
	師戸橋	7.2 ^{※1,2}		
京都府農林水産技術 センター	犬飼川	0.183(環境基準点)	22	河川中農薬 モニタリング調査
	並河橋	0.183		
	西川	0.039(補助点)	0.1	
	桂川流入前	0.039		
	桂川	0.045(補助点)	-	
保津峡入口	0.045			
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川	0.48(環境基準点)	5	河川中農薬 モニタリング調査
	石川橋	0.48		
	高橋	0.37		
	飛鳥川	0.75(環境基準点)		
	円明橋	0.75		
	佐備川	1.44(環境基準点)		
大伴橋	1.44 ^{※2}			
奈良県	飛鳥川	3.04(上流動態観測点)	0.4	河川中農薬 モニタリング調査
	四分橋	1.64		
	曾我川	0.26(環境基準点)	3.7	
	曾我川橋	0.26		
	寺川	0.60(主観測点)	0.5	
	興仁橋	0.60		
香川県農業試験場	高瀬川	0.27(動態観測点)	0.7~1.8	河川中農薬 モニタリング調査
	唐崎橋	0.18		

※1：水産基準値超過、※2：水産PEC超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁PEC超過、**※環境基準点または補助点**
(基準値及びPECとの比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。)

表 4-13-7 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 25 年度）

測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
	下：環境基準点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
北海道立総合研究機構 環境科学研究センター	鵠川	0.144 (環境基準点)	12	河川中農薬 モニタリング調査
	<u>鵠川橋</u>	0.144		
	厚真川	0.572(排水路)	8.7	
	浜厚真橋	0.442		
茨城県農業総合 センター農業研究所	浅川	2.76 (環境基準点)	6.54	河川中農薬 モニタリング調査
	<u>浅川橋</u>	2.76 ^{※2}		
	久慈川	0.64(環境基準点)	推定 不可	
	<u>榊橋</u>	0.64		
埼玉県農林総合 研究センター	都幾川	<0.1(環境基準点)	①0.6 ②1.3 参考値	河川中農薬 モニタリング調査
	<u>東松山橋</u>	<0.1		
	越辺川	2.3(環境基準点)		
	<u>落合橋</u>	2.3 ^{※2}		
千葉県農林総合 研究センター	高崎川	3.9(動態観測点)	12	河川中農薬 モニタリング調査
	<u>竜灯橋</u>	2.4 ^{※2}		
	鹿島川、高崎川	3.9(動態観測点)	6.2	
	<u>鹿島橋</u>	2.3 ^{※2}		
	師戸川	3.4 (環境基準点)	9.1	
	<u>師戸橋</u>	3.4 ^{※1,2}		
地方独立行政法人大阪 府立環境農林水産総合 研究所	石川	0.07(環境基準点)	1	河川中農薬 モニタリング調査
	<u>高橋</u>	0.07		
	佐備川	0.65(環境基準点)		
	<u>大伴橋</u>	0.65		
	石川	0.19(環境基準点)		
<u>石川橋</u>	0.19			
高知県農業技術 センター	波介川	0.76 (観測点)	2.3	河川中農薬 モニタリング調査
	弥九郎橋	0.17		
	仁井田川	0.40(主観測点)	1.8	
	根元橋	0.40		
	四万十川	0.12(環境基準点)	1.9	
	<u>鍛冶屋瀬橋</u>	0.12		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点（基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）

①：流速計の測定値から算出した流量をもとに求めたもの。

②：観測推移から算出した流量（荒川上流河川事務所 HP による）をもとに求めたもの。

表 4-13-8 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 21～24 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準点 最大濃度(μg/L)		
H24	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	沙流川	0.125 (排水路)	0.8～ 1.2	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>沙流川橋</u>	0.023		
	茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	3.98 (動態観測点)	13.5	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>浅川橋</u>	2.04 ^{※2}		
	千葉県農林総合研究センター	鹿島川	2.6(支流観測点等)	5.7	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>鹿島橋</u>	2.6 ^{※2}		
	長野県農業試験場	千曲川	3.3 (上流部観測点)	0.8	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>立ヶ花橋</u>	0.2		
	大阪府立環境農林水産総合研究所	佐備川	0.6 (上流部観測点)	2	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>大伴橋</u>	0.3		
島根県農業技術センター	赤川	4.07 (動態観測点)	48.8	河川中農薬 モニタリング調査	
	<u>宇治</u>	2.22 ^{※2}			
高知県農業技術センター	柳瀬川	4.825 ^{※1,2} (支流)	5.4	河川中農薬 モニタリング調査	
	<u>黒岩橋</u>	0.961			
H23	北海道立総合研究機構環境科学研究センター	千歳川	2.86 (排水路)	11.0	水田農薬河川 モニタリング調査
		東光橋	1.87		
	茨城県農業総合センター農業研究所	浅川	2.26 (動態観測点)	6.1	水田農薬河川 モニタリング調査
		<u>浅川橋</u>	1.6 ^{※2}		
高知県農業技術センター	柳瀬川	2.0 (支流)	10.5	水田農薬河川 モニタリング調査	
	<u>黒岩橋</u>	0.6			
H22	茨城県農業総合センター	桂川及び岩船川	2.28 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
	大阪府環境農林水産総合研究所	石川、宇奈田川及び佐備川	2.2 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流点手前	1.1		
H21	茨城県農業総合センター	渋江川、山田川及び里川	3.52 (動態観測点)	4	水田農薬河川 モニタリング調査
		<u>新落合橋</u>	1.82 ^{※2}		
	大阪府環境農林水産総合研究所	千早川及び石川	1.5 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		地点 F	0.5		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点（基準値及びPEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ用いた。）

表 4-13-9 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 18～21 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準点	下：環境基準 最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)		
H21	島根県農業技術 センター	新田川及び 斐伊川	2.2 (他地区から の排水地点)	9.1	水田農薬河川 モニタリング調査
		神立橋	<0.6		
H20	秋田県農林水産 技術センター	淀川及び 雄物川	4.3 (環境基準点)	2.2～ 18.6	水田農薬河川 モニタリング調査
		新波橋	4.3 ^{※1,2}		
	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	0.4 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点	0.2		
H19	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び 石川	30.37 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 (地点 G)	2.68		
	秋田県農林水産 技術センター	子吉川	10.3 (排水路)	2.79～ 26.53	水田農薬河川 モニタリング調査
		新二十六木橋	2.6 ^{※2}		
	埼玉県環境科学 国際センター	元荒川	4.9 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		渋井橋	2.4 ^{※2}		
兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川		-	水田農薬河川 モニタリング調査	
	春日橋	0.2			
H18	秋田県農林水産 技術センター	岩見川及び 雄物川	31.6 (排水路)	8.4	水田農薬河川 モニタリング調査
		秋田大橋	1.4 ^{※2}		
	埼玉県環境科学 国際センター	中川	21.5 (上流部観測点)	-	長期河川 モニタリング調査
		道橋	7.78 ^{※1,2}		
	大阪府食とみどりの 総合技術センター	千早川及び 石川	<0.1	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点(地 点 F)	<0.1		
	兵庫県立健康環境科 学研究センター	杉原川	2.8 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋	0.47		

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ
用いた。)

表 4-13-10 農薬の過年度における検出状況（プレチラクロール、平成 15～17 年度）

年度	測定機関 都道府県	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出率 (%)	備考
		下：環境基準 点	下：環境基準 最大濃度(μg/L)		
H17	北海道立中央農業 試験場	夕張川	6.10 (観測点)	8.1	水田農薬河川モニタリング調査
		馬追橋	0.95		
	神奈川県環境科学 センター	渋田川	2.12 (補助点)	-	水田農薬河川モニタリング調査
		立堀橋	2.12 ^{※2}		
	兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	0.95 (動態観測点)	-	水田農薬河川モニタリング調査
		春日橋	0.36		
H16	青森県農林総合 研究センター	岩木川	6 (動態観測点)	-	水田農薬河川モニタリング調査
		乾橋	2 ^{※2}		
	埼玉県農林総合 研究センター	大谷川	2.5 (動態観測点 (水田排水路))	166	長期河川モニタリング調査
H15	北海道環境科学 センター	滝の川	0.91	-	生態影響野外調査
	茨城県農業総合 センター	里川、山田川 及び久慈川	81.2 (動態観測点 (水田排水路))	0.67～ 3.42	モニタリング調査
	大阪府食とみどりの 総合技術センタ ー	石川及び 大乘川	0.5	-	モニタリング 調査

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、**※環境基準点または補助点**
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点または補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ
用いた。)

4-14 ブロモブチド

	登録保留基準値(μg/L)	PEC(μg/L)
水産/水域	480	23 (Tier1)
水濁	100	36 (Tier1)

表 4-14-1 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、令和2年度）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	年間平均 濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)
	下：観測点名			使用面積 (ha)	普及率 (%)	
香川県農業試験場	高瀬川			62.5	14.1	
	① 長法寺橋	5.24	0.28			
	② 三野新橋	2.21	0.18			
	③ 洲崎橋	2.62	0.26			

※環境基準点

表 4-14-2 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成29年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 (μg/L)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名		使用面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		650	31	3.18	
	① 石川橋	7.53				
	④ 高橋	5.50				
	飛鳥川					
	② 円明橋	15.30				
	佐備川					
	③ 大伴橋	13.04				

※環境基準点

表 4-14-3 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 28 年）

実施機関	上：河川名	最大濃度 ($\mu\text{g/L}$)	年間 平均濃度 ($\mu\text{g/L}$)	農薬の使用実態		農薬 流出率 (%)	備考
	下：観測点名			使用 面積 (ha)	普及率 (%)		
地方独立法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川			650	32	6.4	
	① 石川橋	4.73	0.19				
	④ 高橋	4.94	0.13				
	飛鳥川						
	② 円明橋	6.53	0.27				
	佐備川						
	③ 大伴橋	10.17	0.31				
奈良県農業開発研 究センター	飛鳥川			147.3	16.8	1.1	
	① 四分橋	1.71	0.06			9.0	
	② 甘檜橋	2.08	0.06				
	曾我川					19.4	
	③ 曾我川橋	1.88	0.11				
	寺川						
	④ 興仁橋	1.91	0.13				

※環境基準点または補助点

表 4-14-4 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 27 年）

実施機関	上：河川名	上：調査全体 最大濃度($\mu\text{g/L}$)	流出 率 (%)	備考
	下：観測点名	下：環境基準 最大濃度($\mu\text{g/L}$)		
地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産 総合研究所	石川		26.3	河川中農薬 モニタリング調査
	① 石川橋	11.2		
	④ 高橋	5.71		
	飛鳥川			
	② 円明橋	9.68		
	佐備川			
	③ 大伴橋	24.3 ^{※2}		
奈良県農業開発研 究センター	飛鳥川		2.9	河川中農薬 モニタリング調査
	① 四分橋			
	② 甘檜橋	6.21	77.2	
	曾我川			
	③ 曾我川橋	2.29		

	寺川			
	④ 興仁橋 (主観測点)	3.50	24.5	

※1：水産基準値超過、※2：水産 PEC 超過、※3：水濁基準値超過、※4：水濁 PEC 超過、※環境基準点または補助点
(基準値及び PEC との比較には、水産は環境基準点又は補助点における最大濃度を、水濁は年間平均濃度をそれぞれ
用いた。)

表 4-14-5 農薬の過年度における検出状況（ブロモブチド、平成 15～24、26 年）

年度	実施機関	上：河川名	上：調査全体 最大濃度(μg/L)	流出 率 (%)	備考
		下：観測点名	下：環境基準 最大濃度(μg/L)		
H26	宮城県	白石川		-	河川中農薬 モニタリング調査 (参考データとし ての測定)
		城山橋 (参考観測点)	8		
		松川			
		宮大橋	2		
		藪川			
		相ノ澤橋 (参考観測点)	30		
	地方独立行政法人 大阪府立環境農林 水産総合研究所	石川		14	河川中農薬 モニタリング調査
		石川橋	14.28		
		高橋	4.48		
		飛鳥川			
		円明橋	13.06		
		佐備川			
	大伴橋	18.45			
	奈良県	飛鳥川	2.32 (上流動態観測点)	6.1	河川中農薬 モニタリング調査
		四分橋	2.10		
		曾我川		33.3	
		曾我川橋	2.58		
		寺川		16.6	
興仁橋		4.38			
H24	北海道立総合研究 機構環境科学研究 センター	沙流川	0.764 (農村排水観測点)	492	河川中農薬 モニタリング調査
		沙流川橋	0.034		
	茨城県農業総合 センター農業研究	浅川	7.04 (動態観測点)	7.7	河川中農薬 モニタリング調査

	所	<u>浅川橋</u>	6.89		
	大阪府立環境農林 水産総合研究所	佐備川	14.4 (流入小河川)	22	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>大伴橋</u>	12.4		
	島根県農業技術 センター	赤川	6.22	36.5	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>宇治</u>			
	高知県農業技術 センター	柳瀬川	6.064 (支流)	20.2	河川中農薬 モニタリング調査
		<u>黒岩橋</u>	4.792		
H23	島根県農業技術 センター	斐伊川	5.3 (排水路)	8.7	水田農薬河川 モニタリング調査
		<u>神立橋</u>	1.3		
H22	北海道環境科学 研究センター	-	86.2 (暗渠排水)	0.52 ~ 13.7	水田農薬精密 モニタリング調査
	大阪府環境農林 水産総合研究所	石川、左備川 及び宇奈田川	29.0 (動態観測点)	33.2 (地点 C)	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流点手前	14.5		
H21	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び石川	7.8 (上流部観測点、 動態観測点)	26.2	水田農薬河川 モニタリング調査
H20	埼玉県環境科学 国際センター	和田吉野川	3.2 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		<u>吉見橋</u>	2.1		
	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び石川	5.0 (動態観測点)	17.3	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 (地点G)	2.9		
H19	埼玉県環境科学 国際センター	元荒川	13 (動態観測点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		<u>渋井橋</u>	4.5		
	大阪府環境農林 水産総合研究所	千早川及び石川	7.33 (動態観測点)	41	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 (地点G)	1.77		
	兵庫県立健康環境 科学研究センター	杉原川	8.7	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋	8.7 (動態観測点)		
	高知県環境研究 センター	仁淀川及び 波介川	1.419 (動態観測点)	29.5	水田農薬河川 モニタリング調査 汽水域等における モニタリング調査
		<u>八田堰</u>	0.148		
H18	青森県農林総合 研究センター	浅瀬石川	6.5 (動態観測点)	0.8	水田農薬河川 モニタリング調査
		<u>朝日橋</u>	1.0		
	埼玉県環境科学 国際センター	中川	14.7	-	長期河川 モニタリング調査
		<u>道橋</u>	14.7		
	埼玉県農林総合 研究センター	大谷川及び 越辺川	0.3 (動態観測 点)	0.8	水田農薬河川 モニタリング調査

		落合橋	<0.2		
	大阪府食とみどりの総合技術センター	千早川及び石川	0.91 (環境基準点)	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		石川合流地点 (地点F)	0.91		
	兵庫県立健康環境科学研究センター	杉原川	6.8	0.4	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋	2.8		
H17	青森県農林総合研究センター	岩木川及び平川	8.0 (動態観測点)	8.2	水田農薬河川 モニタリング調査
		幡龍橋	4.0		
	埼玉県農林総合研究センター	飯盛川及び越辺川	0.6 (動態観測点)	16.6	水田農薬河川 モニタリング調査
		落合橋	<0.2		
	埼玉県環境科学国際センター	中川	3.6 (上流部観測点)	-	長期河川 モニタリング調査
		道橋	3.4		
	兵庫県立健康環境科学研究センター	杉原川	5.15	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋	5.15		
H16	兵庫県立健康環境科学研究センター	杉原川	4.6	-	水田農薬河川 モニタリング調査
		春日橋	4.6		
H15	北海道環境科学研究センター	滝の川	6.01	-	生態影響野外調査

※環境基準点または補助点